



<本校草創からの教育理念>

- 夢と驚き
子どもの知的好奇心に働きかける質の高い授業づくり
- 汎汎楊舟載沈載浮
(はんはんたるようしゅう沈む物も載せ浮く物も載せ)
どの子も決して見捨てない、温かい学校づくり

<学校教育目標>

- 仲良く助け合う子
- 進んで学び、自分の考えが言える子
- 最後までやり抜く子

<上田市教育支援プラン>

- 燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり
- 1 学力の定着・向上 2 未来を切り拓く力の育成
- 3 豊かな心と健やかな身体の育成
- 4 すべての子どもの学びを支援
- 5 地域とともにある学校づくり
- 6 環境、防災・防犯教育の推進

本校がめざす子どもの姿

しっかり考え、自分から動ける子ども

力を合わせて、粘り強く追求する子ども

自分やまわりの人を大切にする子ども

本年度の重点

伝える力をつける

自主性をのばす

豊かな心をはぐくむ

○伝える力をつける授業研究

- <授業改善や学力向上をめざした重点的な取組>
 - ・低学年から高学年へとつながりのある研究
 - ・「北小っ子ルール」「丸北小スタンダード」などの学習規律の共有と徹底
 - ・NRT、全国学調等による評価で課題の明確化
- <授業改善や学力向上を評価する検証方法>
 - ・「振り返りの時間がある」「話し方名人」「聞き方名人」と自覚できる児童を増やす(12月検証)
 - ・「丸北小スタンダード」についての職員アンケートを実施し、高まりを評価する(学期に1回検証)
- <教職員の指導力向上のための研修>
 - ・一人一公開実施。学年で一人は指導主事招聘
 - ・一つの教材を職員みんなで教材研究

○授業のユニバーサルデザイン化と個別の指導計画の活用

- ・見通しがもてる授業の流れの提示
- ・「個別の指導計画」見直し研修
- ・専門家による授業参観と授業改善
- ・視聴覚教材やICTの活用

○友と協働して課題を解決する生活科・総合的な学習の時間の充実

- <地域の「もの・ひと・こと」とかかわる中で>
 - ・保育園児との交流、まるこ敬老園や福祉施設(トンボハウス等)との交流
 - ・子どもが試行錯誤しながら本気になって取り組み、自ら解決する体験活動の工夫
- <丸子北小コミュニティスクールを活用して>
 - ・外部講師、行事ボランティア等とのかかわりからの活動の発展

○「紡ぐ」を活用した家庭学習の充実とメディアコントロールの推進

- ・家庭と連携し、自主的に家庭学習に取り組み、ゲーム等の時間を減らす働きかけ

○自分の心を見がくそうじ

- ・自分から気付き、時間いっぱい、黙って一人でも取り組めるための日々の支援の積み重ね

○認め支え合える学級づくり

- ・多様な友だちと認め合い支え合う関係づくり
- ・教師も子どもも人権感覚を研ぎ澄ます
- ・解放子ども会指導等での職員の学びを学級経営に活かす

○「北小っ子タイム」で教師と子どもがふれあう

- ・様々な活動に取り組める時間
- ・異年齢学年でのふれあいの時間
- ・子どもの悩み事相談の時間

○Q-U等を活用した学級づくり

- ・学級の状況の把握ときめ細かな支援
- ・どの子にとっても居場所がある学級づくり研究の推進

○明るく「さき」あいさつ

- ・児童会のあいさつ運動と連動した取り組み

子どもと共に動く教師

(北小っ子タイム、給食、清掃など)

子どもと向き合う教師

(授業、朝の時間、放課後、北小っ子タイムなど)

学び続ける教師

(道徳、外国語、主体的・対話的で深い学びの実践など)

<家庭・地域>

「見守る」「励ます」「みんなで育てる(クラス全体みんなの子)」